

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績
1. 病院事業	<p>1. 事業概要</p> <p>(1) 総括事項</p> <p>令和2年度の病院事業は、町内唯一の医療機関として、入院、外来及び救急指定病院の役割を担い救急患者の対応に努めたほか、保健・予防活動として町保健福祉課との連携により、特定健診などの各種検診業務等を行った。</p> <p>患者の利用状況については、1日当り入院は36.4人で前年度比0.1人(0.3%)の減、外来は68.8人で前年度比12.1人(15.0%)の減となった。また、訪問看護事業は延べ228人で前年度比1人(0.4%)の増となった。</p> <p>収益勘定の医業収益では、入院が223,715千円で前年度比9,397千円(4.0%)の減、外来は138,126千円で前年度比13,142千円(8.7%)の減となった。訪問看護事業は1,051千円で前年度比150千円(12.5%)の減となった。これに、その他の医業収益37,712千円を加えると令和2年度の医業収益は400,604千円、医業外収益は430,239千円で、病院事業収益合計では830,843千円となり前年度比で46,406千円(5.3%)の減となった。</p> <p>医業費用では、給与費が540,923千円で前年度比53,810千円の減、材料費は58,122千円で前年度比1,141千円の減、経費は129,908千円で前年度比27,982千円の減となった。</p> <p>減価償却費は76,410千円で5,389千円の増、医業費用合計では809,094千円となり前年度比83,499千円の減となった。</p> <p>医業外費用は、33,564千円で前年度比9,181千円の減となり、病院事業費用の合計は842,658千円で前年度比92,680千円(9.9%)の減となった。そのうち一般会計から収益的収支に対する負担金として403,595千円(26,405千円減)を繰り入れたが、収支差引では11,815千円の赤字決算となり、未処理欠損金は前年度末残高922,956千円と合わせて934,771千円となった。</p> <p>資本勘定の収入では一般会計からの出資金69,202千円、国保会計繰入金8,712千円、国・道補助金5,073千円、企業債15,800千円を借入れし、収入全体で98,787千円となった。支出では有形固定資産購入に38,415千円、病院改修費に7,115千円、企業債償還金支払いに69,576千円を支出し、支出全体では115,106千円(前年度比100,105千円減)となり、不足する額16,319千円は過年度・当年度損益勘定留保資金を充当した。</p> <p>医師体制については、池田前院長の退職及び札幌医科大学医学部より派遣されていた呉内科医長の派遣期間満了により、3人の常勤医師体制でスタートした。</p> <p>また、休日等は札幌医科大学等の支援を得ながら医師の安定確保を図った。短期医師については、整形外科診療は市山医師に、泌尿器科診療は帯広協会病院に、眼科診療は北海道大学に依頼した。</p> <p>年度末の職員数は64人であり、その内訳は正職員40人、会計年度任用職員24人である。</p> <p>こうした体制のもとで病院経営は、一般会計からの繰り入れを除く実質赤字額は415,410千円となり赤字額は前年度比72,679千円の減となった。</p> <p>今後とも地域における医療を守るために、医師の安定確保を図りながら、信頼される医療の提供と患者サービスの向上、新公立病院改革プランや、経営改善検討委員会の議論を反映しながら経営の効率化等に努め、更なる経費の節減と増収、増益に意を用い、経営の健全化に努めていかなければならない。</p>

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																						
	<p>①診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師体制について 内科 3人</li> <li>・出張医関連医局等 眼科外来～北海道大学医学部眼科学分野 泌尿器科外来～帯広協会病院泌尿器科 整形外科外来～帯広整形外科医師 呼吸器外来～帯広協会病院呼吸器内科 札幌医科大学呼吸器アレルギー内科、神経内科、感染制御臨床検査医学講座 旭川医科大学麻酔・蘇生科</li> </ul> <p>②保健予防活動</p> <p>町民の保健予防活動については、保健福祉課との連携により行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日帰り人間ドック・特定健診・がん健診</li> <li>各学校・各職場健康診断</li> <li>各種予防接種</li> <li>健康相談会</li> <li>広報活動 町広報「病院だより」</li> </ul> <p>③経営安定対策</p> <p>病院事業の経営改善計画に基づき、経営会議と院内会議を継続的に開催し、収益の向上と経費の節減に向けた対策、病床数の再編（削減等）検討を行った。 また、医療事務の一部委託、清掃業務及び警備業務、公用車運転業務、調理業務などを当年度も全面委託し経費の節減に努めた。</p> <p>④建設改良事業</p> <p>診療充実にに向けた建設改良、有形固定資産を次のとおり整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物改良整備 4件 7, 115, 000円</li> <li>・医療機器整備 13件 38, 653, 000円</li> </ul> <p>（詳細は、2. 資産の取得及び処分（1）資産の取得・器械備品等の取得欄に記載のとおり）</p> <p>⑤収支決算</p> <p>入院及び外来の患者数、収益とその他医業収益については、外来患者数減により、収益は対前年度比で46, 406千円の減となった。 また、費用では退職手当組合負担金の減による給与費等が減となり、費用合計では対前年度比で92, 680千円の減となったが、11, 815円の赤字決算となった。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>当年度総収益</td> <td style="text-align: right;">830, 842, 896円</td> </tr> <tr> <td>当年度総費用</td> <td style="text-align: right;">842, 657, 942円</td> </tr> <tr> <td>当年度純損失</td> <td style="text-align: right;">11, 815, 046円</td> </tr> <tr> <td>当年度未処理欠損金</td> <td style="text-align: right;">934, 770, 983円</td> </tr> </table> <p>⑥一般会計と国保会計からの負担金・補助金、及び企業債借入金</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">収益的収支</td> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td style="text-align: right;">403, 595, 000円（前年度430, 000, 000円）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">403, 595, 000円（前年度430, 000, 000円）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">資本的収支</td> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td style="text-align: right;">69, 202, 000円（前年度 53, 529, 000円）</td> </tr> <tr> <td>国保会計</td> <td style="text-align: right;">8, 712, 000円（前年度 41, 650, 000円）</td> </tr> <tr> <td>国道補助金等</td> <td style="text-align: right;">5, 073, 000円（前年度 0円）</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td style="text-align: right;">15, 800, 000円（前年度114, 200, 000円）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">98, 787, 000円（前年度209, 379, 000円）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収益的及び資本的収支の合計</td> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td style="text-align: right;">472, 797, 000円（前年度483, 529, 000円）</td> </tr> <tr> <td>国保会計</td> <td style="text-align: right;">8, 712, 000円（前年度 41, 650, 000円）</td> </tr> <tr> <td>国道補助金等</td> <td style="text-align: right;">5, 073, 000円（前年度 0円）</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td style="text-align: right;">15, 800, 000円（前年度114, 200, 000円）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">502, 382, 000円（前年度639, 379, 000円）</td> </tr> </table>	当年度総収益	830, 842, 896円	当年度総費用	842, 657, 942円	当年度純損失	11, 815, 046円	当年度未処理欠損金	934, 770, 983円	収益的収支		一般会計	403, 595, 000円（前年度430, 000, 000円）	計	403, 595, 000円（前年度430, 000, 000円）	資本的収支		一般会計	69, 202, 000円（前年度 53, 529, 000円）	国保会計	8, 712, 000円（前年度 41, 650, 000円）	国道補助金等	5, 073, 000円（前年度 0円）	企業債	15, 800, 000円（前年度114, 200, 000円）	計	98, 787, 000円（前年度209, 379, 000円）	収益的及び資本的収支の合計		一般会計	472, 797, 000円（前年度483, 529, 000円）	国保会計	8, 712, 000円（前年度 41, 650, 000円）	国道補助金等	5, 073, 000円（前年度 0円）	企業債	15, 800, 000円（前年度114, 200, 000円）	計	502, 382, 000円（前年度639, 379, 000円）
当年度総収益	830, 842, 896円																																						
当年度総費用	842, 657, 942円																																						
当年度純損失	11, 815, 046円																																						
当年度未処理欠損金	934, 770, 983円																																						
収益的収支																																							
一般会計	403, 595, 000円（前年度430, 000, 000円）																																						
計	403, 595, 000円（前年度430, 000, 000円）																																						
資本的収支																																							
一般会計	69, 202, 000円（前年度 53, 529, 000円）																																						
国保会計	8, 712, 000円（前年度 41, 650, 000円）																																						
国道補助金等	5, 073, 000円（前年度 0円）																																						
企業債	15, 800, 000円（前年度114, 200, 000円）																																						
計	98, 787, 000円（前年度209, 379, 000円）																																						
収益的及び資本的収支の合計																																							
一般会計	472, 797, 000円（前年度483, 529, 000円）																																						
国保会計	8, 712, 000円（前年度 41, 650, 000円）																																						
国道補助金等	5, 073, 000円（前年度 0円）																																						
企業債	15, 800, 000円（前年度114, 200, 000円）																																						
計	502, 382, 000円（前年度639, 379, 000円）																																						

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
(2) 議会の議決事項							
議会	議案	件名				議決年月日	
臨時第1回	承認第3号	令和元年度病院事業会計補正予算(第4号)				令和2年5月8日	
臨時第1回	議案第2号	物品購入契約の締結について				令和2年5月8日	
臨時第3回	議案第3号	令和2年度病院事業会計補正予算(第1号)				令和2年8月11日	
定例第3回	議案第9号	令和2年度病院事業会計補正予算(第2号)				令和2年9月8日	
定例第3回	認定第8号	令和元年度病院事業会計歳入歳出決算認定				令和2年9月11日	
定例第4回	議案第15号	令和2年度病院事業会計補正予算(第3号)				令和2年12月9日	
臨時第1回	議案第3号	令和2年度病院事業会計補正予算(第4号)				令和3年1月15日	
定例第1回	議案第6号	令和2年度病院事業会計補正予算(第5号)				令和3年3月5日	
(3) 職員に関する事項							
職種別	元年度末 R2.3.31 現在	2年度末 R3.3.31 現在		令和2年度中の異動			
		総数	内会計 年度任 用職員	転入		転出	
医 師	6	3	0				
薬 剤 師	1	1	0				
臨床検査技師	2	2	1				
放射線技師	3	2	1				
理学療法士	1	1	0				
臨床工学技士	2	2	0				
看 護 師	28	28	6	尾西・尾古 R2.4.1		丸次 R2.6.30 瀧澤 R3.2.28 佐々木・山崎 藤澤 R3.3.31	佃 R2.4.1
准 看 護 師	10	7	4				
看護補助員	10	10	10				
栄 養 士	2	2	0				
薬 剤 助 手	1	1	1				
理 療 助 手	0	0	0				
事 務 員	5	5	1	吉川 R2.4.1	大久・小野寺 R2.4.1		小山 R2.4.1
計	71	64	24				
<p>※令和2年度転出者の内、令和3年3月31日付け退職者は、令和2年度末総数に含める。</p> <p>※清掃員4人、警備員1人、医療事務員5人、雑役業務1人、給食調理員3人、計14人は民間委託。</p>							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	2. 資産の取得及び処分		
	(1) 資産の取得・器械備品等の取得		
	品 名	供用年月日	金 額
	医療用圧縮酸素供給設備改修工事	R2. 9. 30	4,600,000
	防火設備検査後既存不適格工事	R2. 7. 11	610,000
	国保病院インターホン設備機器更新工事	R2. 12. 19	1,020,000
	国保病院非常用電源設備改修工事	R2. 12. 25	885,000
	X線テレビ装置	R2. 6. 10	19,000,000
	個人用多用途透析装置	R2. 8. 25	3,180,000
	乾燥機能付洗浄機	R2. 8. 21	2,080,000
	温冷配膳車	R2. 8. 26	1,100,000
	血液分析装置	R2. 7. 28	880,000
	空気清浄除菌脱臭装置	R2. 11. 26	3,690,000
	クリーンパーテーション	R2. 10. 6	450,000
	空気清浄機	R2. 12. 22	4,914,000
	ベットパンウォッシャー	R2. 12. 22	1,670,000
	除細動器	R2. 12. 22	238,000
	病室用ベッド	R2. 11. 17	337,500
	折畳式陰圧ブース	R3. 2. 22	933,000
	ノートパソコン	R3. 3. 31	180,500
	合 計		45,768,000
	(2) 資産の処分		
	品 名	供用年月日	金 額
	電子天秤ばかり	H10. 3. 9	152,250
	X線テレビ装置	H16. 2. 10	37,800,000
	個人用透析装置	H19. 7. 6	4,500,000
	血液ガス分析装置	H23. 6. 10	1,330,000
	温冷配膳車	H13. 2. 26	1,323,000
	卓上ウォッシャーディスインフェクター	H19. 10. 1	1,880,000
	パーソナルコンピューター	H23. 4. 22	112,000
	電撃殺虫機	H13. 2. 26	77,700
	パーソナルコンピューター	H27. 4. 16	73,800
	ソフトウェア	H27. 4. 16	14,500
クリスタルトレイ	H13. 1. 31	51,429	
コードレス電話	H 4. 5. 6	69,010	
特定健診システム	H20. 5. 29	550,000	
レセプト電算化システムVI	H21. 2. 27	1,300,000	
ポケットベル	S57. 10. 20	20,000	
コンピュータ	H 8. 3. 28	936,064	
パーソナルコンピューター	H14. 6. 7	387,240	
パルスオキシメーター	H18. 8. 3	83,600	
プリンター	H17. 5. 30	10,500	
14型テレビ	H16. 4. 20	11,238	
合 計		50,682,331	

項目	主要施策・成果・予算執行実績							
3. 業務								
(1) 業務量、患者延べ人数及び1日平均患者数 ( ) 前年度 (単位:人)								
	区分	内科	外科	眼科	整形外科	泌尿器科	合計	
入院	延べ人数	(13,344)	(0)	(0)	(0)	(0)	(13,344)	
		13,299	0	0	0	0	13,299	
院	1日平均	(36.5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(36.5)	
		36.4	0	0	0	0	36.4	
外来	延べ人数	(17,827)	(0)	(791)	(611)	(342)	(19,571)	
		15,126	0	719	543	334	16,722	
来	1日平均	(73.7)	(0)	(3.3)	(2.5)	(1.4)	(80.9)	
		62.2	0	3.0	2.2	1.3	68.8	
合計	延べ人数	(31,171)	(0)	(791)	(611)	(342)	(32,915)	
		28,425	0	719	543	334	30,021	
計	1日平均	(110.2)	(0)	(3.3)	(2.5)	(1.4)	(117.4)	
		98.6	0	3.0	2.2	1.3	105.2	
※ 外来患者数の内、時間外診療310人(内、救急車搬入39件)								
(2) 集団検診等の状況 ( ) 前年度 (単位:日/人)								
	特定 健診等	学校保育所 関係検診	教職員 検診	人間 ドック	結核 検診	職場 検診	その他	計
日数	(26)	(29)	(10)	(28)	(0)	(62)	-	(延155日)
	23	30	12	26	0	84	-	延175日
実施 人数	(52)	(1,130)	(85)	(48)	(0)	(562)	(145)	(2,022)
	52	1,118	63	52	0	724	141	2,150
(3) 訪問診療の実績 (単位:件/人)								
年度別	対象実人員			訪問診療延件数			備考	
	男性	女性	計	男性	女性	計		
2年度	0	6	6	0	31	31		
元年度	0	3	3	0	26	26		
30年度	2	2	4	8	24	32		
29年度	1	3	4	6	26	32		
28年度	3	2	5	21	22	43		
27年度	3	3	6	14	17	31		
(4) 訪問看護の実績 (単位:件/人)								
年度別	対象実人員			訪問看護延件数			備考	
	男性	女性	計	男性	女性	計		
2年度	4	5	9	30	198	228		
元年度	7	3	10	135	92	227		
30年度	4	1	5	149	14	163		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	(5) 事業収益に関する事項 (単位：千円)			
	区分	令和2年度	令和元年度	比較増減
	医業収益	400,604	424,828	△24,224
	入院収益	223,715	233,112	△9,397
	外来収益	138,126	151,268	△13,142
	訪問看護収益	1,051	1,201	△150
	その他医業収益	37,712	39,247	△1,535
	医業外収益	430,239	452,421	△22,182
	受取利息配当金	5	13	△8
	他会計負担金	403,595	430,000	△26,405
	患者外給食収益	241	341	△100
	長期前受金戻入	21,873	18,941	2,932
	その他医業外収益	2,348	3,126	△778
	国・道補助金交付金	2,177	-	2,177
	収益合計	830,843	877,249	△46,406
	(6) 事業費用に関する事項 (単位：千円)			
	区分	令和2年度	令和元年度	比較増減
	医業費用	809,094	892,593	△83,499
	給与費	540,923	594,733	△53,810
	材料費	58,122	59,263	△1,141
	経 費	129,908	157,890	△27,982
	減価償却費	76,410	71,021	5,389
	資産減耗費	2,998	6,851	△3,853
	研究研修費	733	2,835	△2,102
	医業外費用	33,564	42,745	△9,181
	支払利息	10,998	11,962	△964
	患者外給食材料費	196	232	△36
	雑損失	22,370	30,551	△8,181
	特別損失	0	0	0
	費用合計	842,658	935,338	△92,680
	収支差引	△11,815	△58,089	46,274
	4. 会計			
	企業債及び一時借入金の概要			
	(1) 企業債			
	前年度末未償還残高	859,323,281円		
	本年度企業債発行額	15,800,000円		
	本年度償還金額	69,575,717円		
	本年度末未償還残高	805,547,564円		
	(2) 一時借入金			
	本年度は、一般会計から一時借入を行う事無く、事業運営をすることが出来た。			